

**「第 32 回神戸ルミナリエ」広報 PR 業務
委託事業者選定（公募型プロポーザル）公募要領**

1 業務名

「第 32 回神戸ルミナリエ」広報 PR 業務

2 業務内容

別紙「「第 32 回神戸ルミナリエ」広報 PR 業務」仕様書のとおり

3 契約予定期間

契約締結日から 2027 年 2 月 28 日まで

※受託者の業務履行が良好であると神戸ルミナリエ組織委員会が判断した場合、
最長 3 年間（第 32 回から第 34 回まで）の契約更新を実施する可能性がある。

※神戸ルミナリエ組織委員会にて神戸ルミナリエの開催が決定しない場合は実施しない。

4 委託金額の上限

3,500,000 円（消費税を含む）

5 応募資格

本プロポーザルへの応募者は、法人格を有し、以下の全ての要件を満たすこと

- （1）これまでに本業務と同種または関連する事業実績があること
- （2）迅速な連絡体制を確保し、適切な対応が可能であること
- （3）本業務遂行に必要な調整、打合せを円滑に行えること
- （4）代表者および役員が破産者または拘禁刑を受けた者ではないこと
- （5）会社更生法および民事再生法による手続きを行っていないこと
- （6）宗教活動や政治活動を主たる目的とする団体でないこと
- （7）暴力団関係者、またはその利益となる活動を行う企業等でないこと
- （8）地方自治法施行令第 167 条の 4 の規定に該当しないこと
- （9）国税および地方税を滞納していないこと
- （10）銀行取引停止処分を受けていないこと
- （11）神戸市から指名停止措置を受けていないこと
- （12）過去 3 年間に於いて神戸市、神戸観光局、神戸ルミナリエ組織委員会との間で契約違反や履行不良がないこと
- （13）本業務の実施に当たり、秘密情報及び個人情報適切に管理し、守秘義務を遵守するための体制を有していること。

6 スケジュール（予定）

2026 年 8 月 3 日（月）：公募要領発表、質問受付、提案募集開始

2026 年 8 月 19 日（水）：質問受付締切（17：00）

2026 年 8 月 21 日（金）：質問回答日

2026 年 9 月 4 日（金）：企画提案書提出締切（17：00）

2026 年 9 月 上旬 ：審査

※応募多数の場合は書類審査とする。

※時間については、後日連絡する。

会場は神戸市中央区内とする。

※プレゼンは一提案者あたり 20 分程度とする。

終了後、内容に対する質疑の時間を設ける。

※プレゼンは本業務にメインで携わる者が行うこと。

2026 年 9 月中旬 ：審査結果通知、契約締結等

7 応募方法

（１）質問について

仕様書や公募要領に対して質問がある場合は、質問書（様式 1）を作成し、質問受付期間中に事務局（末尾、「問い合わせ先」）にメールで送付すること。回答は、質問回答日に神戸ルミナリエウェブサイト内の当公募についてのページに掲載する。

（２）応募書類

以下の書類をまとめて期日内に提出すること。

※①②以外の書類については、提案事業者を特定できる情報は記載しないこと。

① 応募申込書（様式第 2 号）

② 会社概要

様式自由。会社名、代表者名、所在地など。

③ 企画提案書

A4 判横向き・横書きとし、30 ページ以内（表紙及び目次を除く。）で作成すること。様式は任意とするが、下記に定める企画提案書記載内容の順に記載し、ページ番号を付すこと。企画提案書には、以下の事項について記載すること。

ア 業務実施方針

本業務の目的及び神戸ルミナリエの開催目的を踏まえ、本業務に対する基本的な考え方、業務実施方針及び本業務において重視するポイントを記載すること。

イ 広報 PR 戦略

本件行事の特性を踏まえた PR コンセプト、訴求ポイント、PR ストーリー及び情報発信の方針について提案すること。また、情報収集・発信手法の変化や多様化（人工知能等）を踏まえた効果的な広報 PR 戦略について提案すること。

ウ ターゲット及びメディア戦略

ターゲットメディアは、第 29 回開催から導入した新たな開催時期及び開催形態の神戸市内・兵庫県内での認知定着を重点目標としつつ、関西圏、近隣県、首都圏及び全国への認知拡大も視野に入れ、戦略的なメディア構成及びアプローチ方法を提案すること。

エ メディアリレーションズ

メディアへの個別アプローチ方法、取材獲得に向けた取組、ニュース性のある情報提供の考え方、プレスリリースの企画・作成・配信方法及びメディアとの関係構築手法について提案すること。

オ 業務実施体制及びスケジュール

業務実施体制、担当者の役割分担、業務全体の進行管理方法及び業務スケジュールについて記載すること。また、本業務の主たる担当予定者について、広報 PR 業務又はこれに類する業務の従事実績を記載すること。実績は、業務概要、担当した役割、業務期間、業務規模及び主な成果が分かる内容とすること。なお、発注者名、イベント名、企業名その他提案者を特定できる情報は記載しないこと。

カ KPI 及び効果測定

本業務において設定する KPI（重要業績評価指標）及びその設定理由を提案するとともに、KPI の達成状況を測定・分析する方法並びに業務終了後の効果検証及び次年度以降の改善提案の考え方について記載すること。

キ 独自提案

仕様書に記載する業務内容のほか、本業務の目的達成に資する独自の広報 PR 施策、メディア活用方法又はその他有効と考えられる提案がある場合は記載すること。なお、提案内容は、本業務の委託金額の範囲内で実施可能なものとする。

ク 見積書

本業務に係る見積書を提出すること。見積書には、業務項目ごとの内訳及び積算根拠が分かるよう記載すること。

（３）提出方法

電子メールで担当部署（末尾「問い合わせ先」）にメールで送付すること。持参や郵送による原本の提出は求めない。

８ 審査について

（１）審査員は主催団体より 5 名とする。

（２）審査員は各 100 点を持ち、提出書類、プレゼン内容を次の基準により総合的に審査する。

項 目	審査内容	配点
業務理解・実施方針	神戸ルミナリエの開催目的及び本業務の目的を十分に理解し、業務の目的に沿った実施方針となっているか。	10 点
広報 PR 戦略	PR コンセプト、訴求内容、PR ストーリー及び情報発信方針が具体的かつ効果的であるか。情報収集、発信手法の変化や AI 等を踏まえた提案となっているか。	20 点
ターゲット・メディア戦略	神戸市内・兵庫県内での認知定着を踏まえたターゲット設定およびメディア選定となっているか。また、将来的な広域展開も見据えた提案となっているか。	15 点
メディアリレーションズ	メディアへのアプローチ方法、取材獲得に向けた方策、ニュース性の創出方法等が具体的かつ実現性の高い内容となっているか。プレスリリースの企画・作成・配信方法が効果的な提案となっているか。	15 点
KPI・効果測定	KPI の設定が適切であり、本業務の成果を客観的に評価できる内容となっているか。また、効果検証および次年度への改善提案が期待できるか。	10 点
実施体制・業務管理	実施体制、工程管理及び進捗管理方法が適切であり、確実な業務遂行が期待できるか。	10 点
独自提案	仕様書に定める内容に加え、本業務の目的達成に資する創意工夫や独自性のある提案がなされているか。	10 点
地元企業	本社や支社等を神戸市内に有するか。	10 点
合 計		100 点

(3) 審査結果

審査結果は応募者全員に対してメールにて通知するとともに、神戸ルミナリエウェブサイト内の当公募についてのページに掲載する。審査結果に対する質問は受け付けない。

9 契約

採択後、契約候補者と契約交渉を行う。契約が成立しなかった場合、次点者と交渉を開始する。なお、採択後は契約締結前であっても、業務を円滑に進めるため、事務局と十分な打合せを行い、速やかに業務に着手できるよう準備すること。

10 留意事項

- ・企画提案書の作成、提出費用は応募者負担とする。
- ・提出書類の提出後の差し替えは認めない（補正要請があった場合を除く）。
- ・提出期限後の応募は無効とする。
- ・応募後の辞退は、辞退届（様式任意）を提出すること。
- ・個人情報とは本選考目的以外には使用しない。
- ・提案内容を第三者に公開、提供しないこと。

11 提出および問い合わせ

神戸ルミナリエ組織委員会 事務局 担当：中村・井上

住所：〒651-0087 神戸市中央区御幸通6丁目1番12号 三宮ビル東館9階

電話：078-230-1001

Email：lumi01@kcva.or.jp

以上